

2016 (H28) 年 7 月 11 日

## 助成事業実施報告書

団体名...NPO法人 スマイルの仲間たち

代表者・役職名 氏名...ホーム長 小林節子



### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調でお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

### 1. 助成プロジェクト名

クリの家、電気製品改善事業

### 2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

法人理事の一人が相続した建物を、困難な中にある子どもたちのために役立てたいと「自立援助ホーム クリの家」を作りました。建物は自立援助ホーム用に全面改装しました。

### 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

クリの家に入居している子どもたちは、仕事の都合や夜間高校に行っているため、食事を揃って食べることができません。ガスレンジや電子レンジを使って食事を温めることが多く、また、自分たちで食事を作ることもあり、冷蔵庫の開け閉めも頻繁となります。子どもたちが食事を自分で作る練習をするためにも、上記の3つの製品を新しくしたいと思っています。

### 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

クリの家を開所して9年目になり、開所時に揃えた電気製品が壊れてきました。まだ、使えますが、不都合が出て来ていますので、下記の3点を新しいものが揃えられたらありがたいです。

- ①電子レンジのスイッチボタンがボロボロになりました。
- ②ガスコンロの台座が腐食しました。
- ③冷蔵庫内の部品が変形し収まらず外して使っています。氷を作る機能が壊れています。

### 5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

子どもたちは、新しい電気製品を使って今まで以上に、お料理をしています。今は19歳で近く20歳になる子どもが、クリの家に4人います。この子どもたちは、一人暮らしをするためにも、食事作りは大事な課題でしたが、これで良い準備ができました。

### 6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

課題とは言えませんが、開設10年を目前に、他の電気製品も順次、壊れてきました。洗濯機や掃除機、備えつけのベット、理事から譲り受けた自動車等も古くなり、新しくしたいという要望には切りがありません。生活の場として整えていくために必要なものは限りがありませんが優先順位を考えて必要なものから買い替えていくつもりです。今回、3つの電気製品を新しくすることが出たことを大変感謝しています。ありがとうございました。

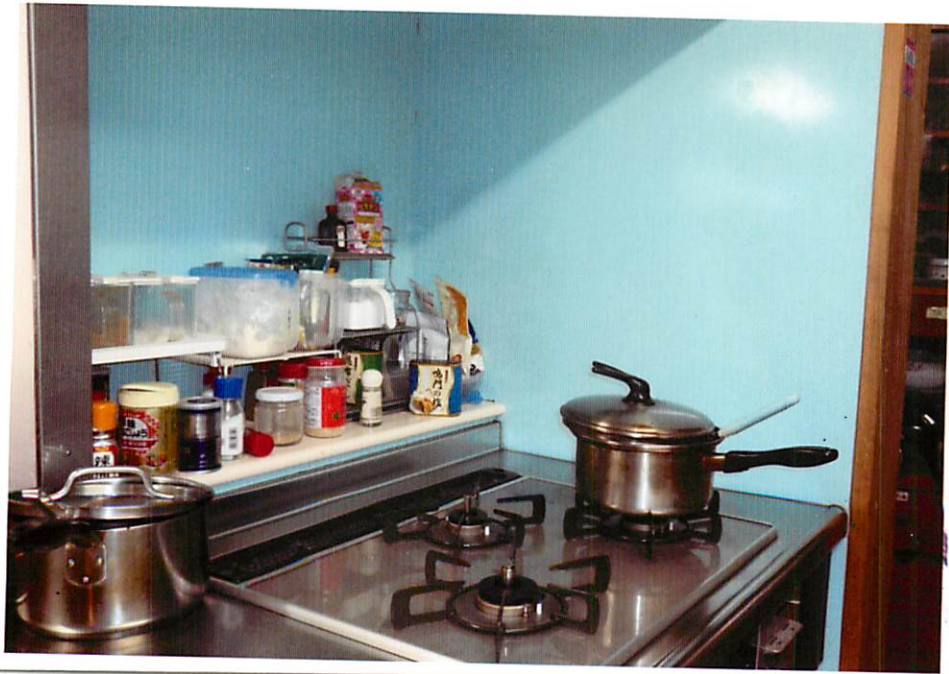
### 7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料 写真2枚添付

自立援助ホーム クリノ家

電気製品改善事業



←ガスレンジ



←冷蔵庫

←電子レンジ